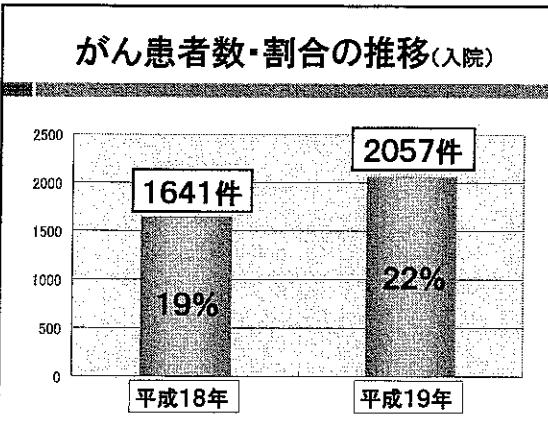




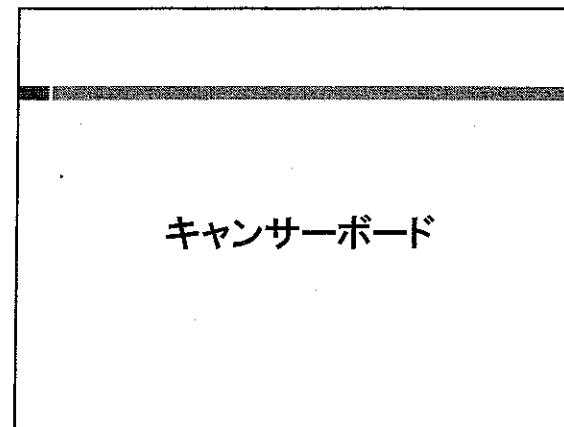
## 諒訪赤十字病院 概要説明

がん患者数



診療スタッフ

診療スタッフの充実(平成18年8月以降)	
医師	消化器内科 1名 呼吸器内科 1名 外科 3名(消化器外科1名・後期研修医2名) 産婦人科 1名 耳鼻咽喉科 1名 血液内科 1名(平成21年1月～)
	8名増加
認定看護師	感染管理(Infection Control) 1名 皮膚・排泄ケア(Wound,Ostomy and Continence Nursing) 1名 がん化学療法看護(Cancer Chemotherapy Nursing) 1名
認定薬剤師	がん薬物療法認定薬剤師 1名
診査放射線技師	検診マンモグラフィー撮影認定臨床放射線技師(A) 1名 検診マンモグラフィー撮影認定臨床放射線技師(B) 1名





「消化器カンファレンス」(毎週火曜日18:00~20:00)

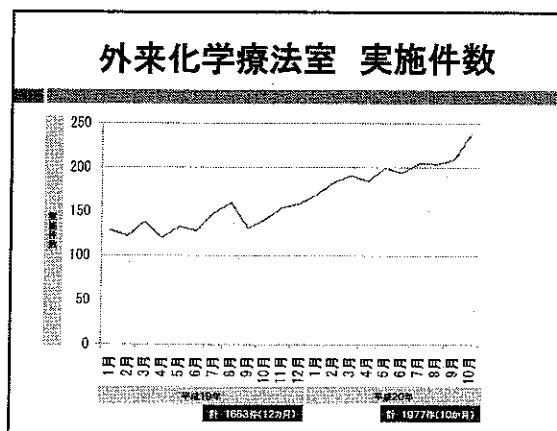
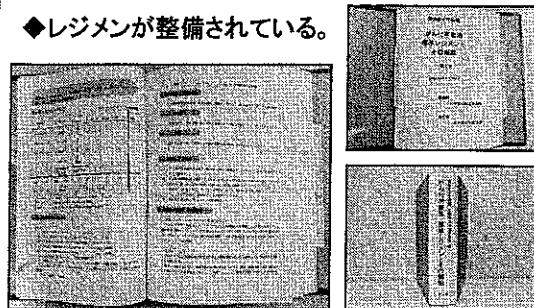
## 化学療法



「化学療法連絡委員会」(毎月第2金曜日)

## 化学療法

◆レジメンが整備されている。



## 放射線治療

## 放射線治療体制

- ◆非常勤の品質管理士、医学物理士の介入による管理、指導が行われている。
- ◆外部委員を含めた放射線治療品質管理委員会が設置されている。
- ◆品質管理士、医学物理士を育成中。

## 緩和ケア

西宮総合病院 P10

## 緩和ケアチーム

- ◆構成員  
医師 5名、看護師 4名、薬剤師 2名、  
臨床心理士 1名、理学療法士 1名、  
医療ソーシャルワーカー 1名
- ◆活動内容  
病棟ラウンド、オピオイドラウンド、  
症例検討会、緩和ケア相談、  
講演会・勉強会、地域連携 等

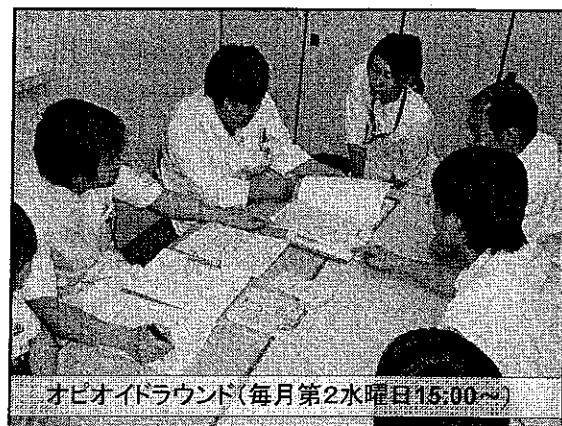


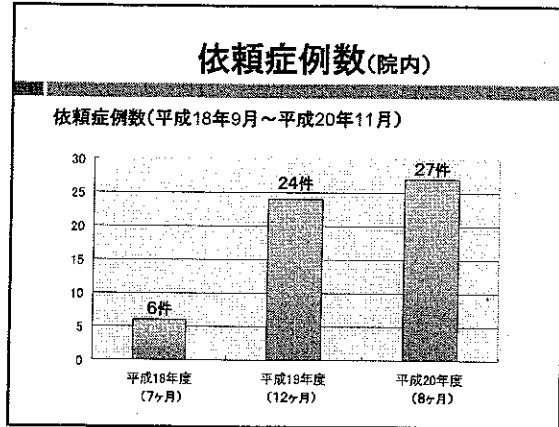
病棟ラウンド(初回／毎週火曜日午後)

カンファレンス(毎週水曜日7:45～)



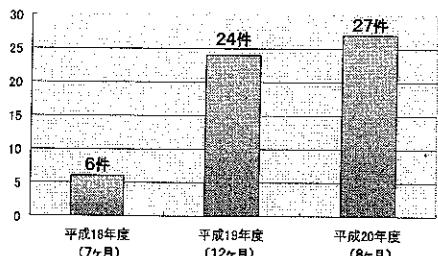
オピオイドラウンド(毎月第2水曜日15:00～)





### 依頼症例数(院内)

**依頼症例数(平成18年9月～平成20年11月)**



#### 在宅緩和ケア部門「ホスピスレインボー」

◆平成12年4月開設。24時間365日体制で在宅緩和医療を専門に行う。

◆看護師5名、医師は各科担当患者主治医



訪問看書

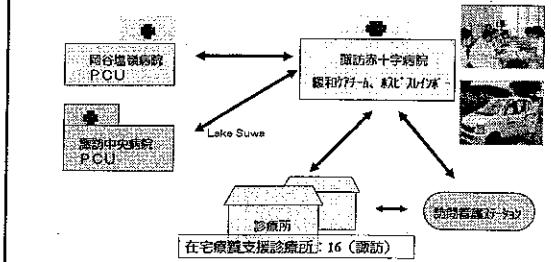


医師の往診

## 遺族ケア(お悔やみ手紙)

## 諏訪医療圏 緩和ケア体制

諒訪医療圏は、緩和ケア病棟、在宅緩和ケア、緩和ケアチームの連携により充実した緩和ケア提供体制がある



## 諏訪医療圏 緩和ケア体制

### 地域緩和ケア連絡会の開催

第一回 平成20年11月26日開催  
参加者 諏訪二次医療圏内の各施設の代表  
病院、医師会、訪問看護ステーション

## (目的) 諒訪地域における緩和ケアのネットワークの構築

## 外来緩和ケア提供体制

〈現在〉

- 認定看護師、レインボースタッフが外来(医師、看護師)  
から要請があれば対応 ⇒ 必要なときは医師に相談
  - がん相談支援センターで、認定看護師が対応

〈今後〉

- 緩和ケア相談室を設置  
　週1回午前に看護師・薬剤師(緩和ケアチーム)が対応
  - それ以外も要請があればタイムリーに対応  
(担当)

〈将来〉

- 緩和ケア外来を設置
  - 専従看護師による緩和ケア相談

## 地域連携クリティカルパス

## 地域連携クリティカルパス

- ◆胃がん地域連携バスの原案が完成  
一医師会、診療所の協力のもと、近日中に使用。  
使用状況を再評価し、本稼動とする。
  - ◆順次、がん種を広げていく

## 地域連携クリティカルパス

## 胃がん地域連携パス(TS-1)

がん相談支援センター

## がん相談支援センター

### ◆構成員

相談員：看護師2名、ソーシャルワーカー1名  
その他：事務員3名、医師1名（アドバイザー）

### ◆活動内容

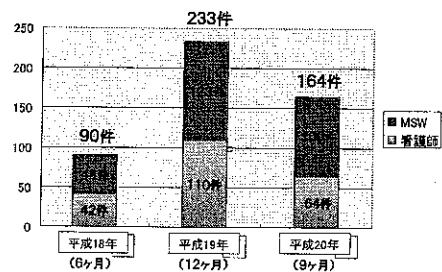
がんに関する相談、アスベストの相談、  
情報収集・提供（施設情報、がん情報等）、  
がん情報誌発行、講演会・勉強会、  
患者会支援 等

## 面談の様子



## 相談件数

新規相談件数(平成18年7月～平成20年9月)



## 患者会との関わり①

患者会に、がん相談支援センター相談員が講師として、がん相談支援センターの役割など勉強会を行っている。また、患者会の現状を把握し、課題解決に取り組んでいる。

### （当院の患者会）

乳がん、婦人科がん、ストマ、喉頭摘出

## 患者会との関わり②

### ◆現状把握と課題

- 当院にある患者会は医療従事者主導で運営されており、運営が行き詰っている会もある。
- 病院としての位置付けが明確でない。

### ◆今後の取り組み

- 現在、がん相談支援センター及びがん診療検討委員会にて解決に向け検討中。
- がん相談支援センターによるバックアップ体制
- シンポジウムを企画し、地域のニーズを把握
- 地域のニーズを踏まえ、患者会に関わるスタッフと意見交換
- 疾患に関わらず、患者・家族を含めたがんサロン等の検討

## 一般向け、医療従事者向け 講演会・研修会



## 第二回 市民公開がん講演会

3月14日(土)予定 (諏訪市文化センター)

～シンポジウム～

「がんと向き合うために

～患者・家族の自立とは～」

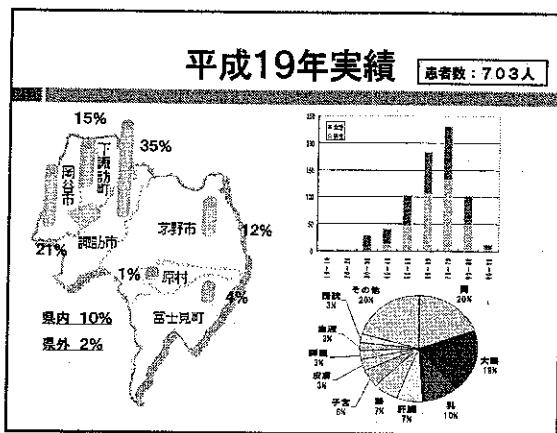
【基調講演】

ふじ内科クリニック院長 内藤 いづみ 先生

## 院内がん登録

### 院内がん登録

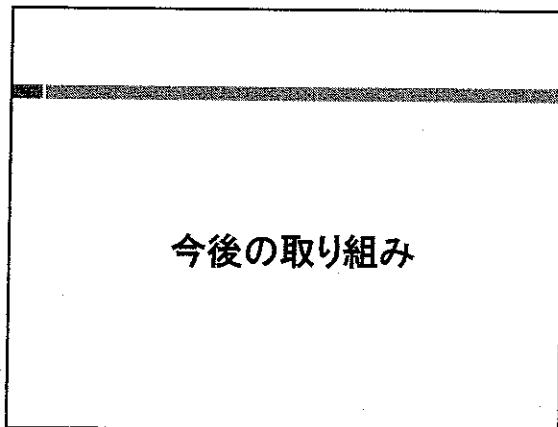
- ◆平成18年2月より登録開始。
- ◆すべてのがん種、入院・外来を登録。
- ◆がん登録実務者が患者及び診療情報の抽出・登録を行い、医師が確認。
- ◆予後調査が課題。現在、来院情報及びお悔やみ欄にて対応。



**がん診療関係機器整備**

機器名	整備年月日	購入金額
放射線治療装置(IMRT)※	H21.3.31(予定)	539,700,000円
体幹部定位放射線治療システム	H21.3.31(予定)	14,700,000円
MRI(1.5T)更新	H21.9.30(予定)	207,900,000円
バーチャルスライドカンファレンスシステム※	H20.12.30(予定)	16,800,000円
赤外線カメラシステムPDE	H20.4.17	4,147,500円
マンモX線撮影システム更新	H20.1.31	19,950,000円
放射線治療計画システム	H19.11.12	39,784,500円
計		842,982,000円

※がん補助金付き



**短期計画**

- ◆専従職員の配置
  - 緩和ケア科医師、腫瘍内科医師
  - 緩和ケアチーム専従看護師
  - 相談支援センター専従看護師
- ◆地域連携クリティカルパスの整備
  - 肺がん、大腸がん、乳がん、肝がん…
- ◆スタッフ育成
  - 放射線技師  
放射線治療専門放射線技師 1→2人
  - 品質管理士 0→2人
  - 医学物理士 0→1人(残り研修のみ)
- ◆外来化学療法室:診療体制の充実、移転拡張
- ◆緩和ケア外来の設置

**中期計画**

- ◆スタッフ育成
  - 看護師
    - がん性疼痛看護認定看護師 0→1人
    - 乳がん看護認定看護師 0→1人
    - がん放射線療法看護認定看護師 0→1人
    - 緩和ケア認定看護師 1→2人
    - がん化学療法看護認定看護師 1→2人
    - リエゾンナース 0→1人
  - 薬剤師
    - がん薬物療法認定薬剤師 1→3人
    - 緩和薬物療法認定薬剤師 0→2人
- ◆緩和病床(4床~8床)

